

青年赤十字奉仕団



18～30歳までの社会人や学生によって組織された奉仕団です。
当支部では「近畿大学生物理工学部学生赤十字奉仕団」「和歌山大学 和歌山ASEANプロジェクト学生赤十字奉仕団」が活動しています。

主な活動

- ・県内での募金活動
- ・青少年赤十字活動の支援
- ・災害時の防災ボランティア
- ・国際交流事業の支援 など

個人ボランティア

奉仕団とは異なり、個人単位で資格や特技を活かした活動を行っています。
当支部では、赤十字の各種講習会の指導、その他赤十字関係行事の支援などの活動を行っています。

主な活動

- ・防災減災セミナーの講師
- ・青少年赤十字活動の支援
- ・赤十字関係行事の支援
- ・災害時の活動支援 など



表彰制度

日本赤十字社では、永年にわたり赤十字事業の進展に尽力され、多大な貢献をされた功労者への表彰制度が設けられております。
これらの功労者に対して、年に一度開催される「和歌山県赤十字奉仕団大会」において、日本赤十字社和歌山県支部長から以下の金色有功章等の表彰が授与されます。



金色有功章(個人・団体)



銀色有功章(個人・団体)



支部長感謝状



令和2年度和歌山県赤十字奉仕団大会の式典



功労者に表彰を授与する仁坂支部長



赤十字ボランティアを募集しています



◎現在活動している地域赤十字奉仕団、特殊赤十字奉仕団、青年赤十字奉仕団及び個人ボランティアへの参加者を募集しています！

◎特殊な資格や技術をお持ちの個人やグループも募集しています！

全国では、以下のような特殊な資格や技術をもった特殊赤十字奉仕団や個人ボランティアの方々が活動をしています。

【特殊赤十字奉仕団】

- ・音楽赤十字奉仕団 【赤十字病院などでコンサートを実施】
- ・船舶赤十字奉仕団 【災害時に水上からの状況調査・物資搬送などを実施】
- ・看護赤十字奉仕団 【災害時などに臨時救護を実施】
- ・芸能赤十字奉仕団 【福祉施設などで漫才、マジック、落語などを披露】
- ・ビューティーケア赤十字奉仕団 【イベント会場などでハンド、フェイシャルケアを実施】
- ・歯科衛生士、指圧、整骨師赤十字奉仕団 【福祉施設などで健康増進を目的に活動】

【個人ボランティア】

- ・語学【外国人の通訳として活動】
- ・手話【聴覚障害者の通訳として活動】
- ・筆耕【賞状や式辞での手書き代筆として活動】
- ・写真・動画撮影【行事、災害時に活動】
- ・支部補助業務 【通常、災害時に業務をサポート】
- ・トラック・バイクなどの運転【主に災害時に活動】



芸能赤十字奉仕団

一緒にボランティア活動をしてみませんか？

活動に興味のある方は、下記までお気軽にお問合せください。
皆さまのご参加を心からお待ちしております。

お問い合わせ



日本赤十字社 和歌山県支部
Japanese Red Cross Society

〒640-8137 和歌山市吹上二丁目1番22号
TEL 073-422-7141 FAX 073-422-7148
ホームページ：<https://www.jrc.or.jp/chapter/wakayama>



日赤和歌山

日本赤十字社 和歌山県支部
Japanese Red Cross Society

2021年11月



赤十字ボランティア特集



ごあいさつ



日本赤十字社和歌山県支部
支部長 仁坂 吉伸

平素は、赤十字事業の推進に格別のご支援、ご協力を頂きまして、厚く御礼申し上げます。
赤十字ボランティアは、「困っている・苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持った多くの仲間がその思いを結集し、様々なボランティア活動を行っており、日本赤十字社は、全国各地で活動しているこれらのボランティアによって支えられております。
このような活動を継続していくには、一人でも多くの皆さま方のご理解、ご支援が必要となります。
赤十字ボランティアへのご参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



赤十字ボランティアとは

赤十字奉仕団は、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織です。

この組織は、明治20年に設立された「**日本赤十字社篤志看護婦人会**」がその始まりです。

最盛期には3万人の会員を擁し、看護婦の職務の尊さと誇りを知らせるのに大きく貢献しましたが、第二次世界大戦後まもなく解散し、アメリカ赤十字社の助言を得て、昭和23年、新しい「**赤十字奉仕団**」が誕生し、全国で1,823団(約138万人)、和歌山県では6団(539人)が結成されました。

現在、全国で2,905団(1,163,804人)、和歌山県では55団(6,483人)の方々が赤十字ボランティアとして活躍しています。



日本赤十字社篤志看護婦人会



和歌山県支部第1回赤十字奉仕団大会(昭和35年開催)

赤十字ボランティアの種類

地域赤十字奉仕団

… 地域社会を住みよくしようという気持ちを持った人々により、**市町村ごと**に組織され、各地域のニーズに応じた活動をしています。

特殊赤十字奉仕団

… **特殊な資格や技術**を持った人々により組織され、特殊技能を活かした奉仕活動をしています。

青年赤十字奉仕団

… 18～30歳までの社会人や学生などにより組織される**青年赤十字奉仕団**と、大学等の学内のグループにより組織される**学生赤十字奉仕団**があり、若者が柔軟な考えを活かして活動しています。

個人ボランティア

… **個人単位**で赤十字事業全般をサポートしています。

数字で見る赤十字ボランティア

(2021.4.1時点)

種 別	和歌山県		全 国	
	団数(団)	団員数(人)	団数(団)	団員数(人)
地域赤十字奉仕団	49	6,329	2,120	1,118,897
特殊赤十字奉仕団	4	79	633	30,943
青年赤十字奉仕団	2	63	152	5,483
個人ボランティア		12		8,481
合 計	55	6,483	2,905	1,163,804



赤十字奉仕団員研修



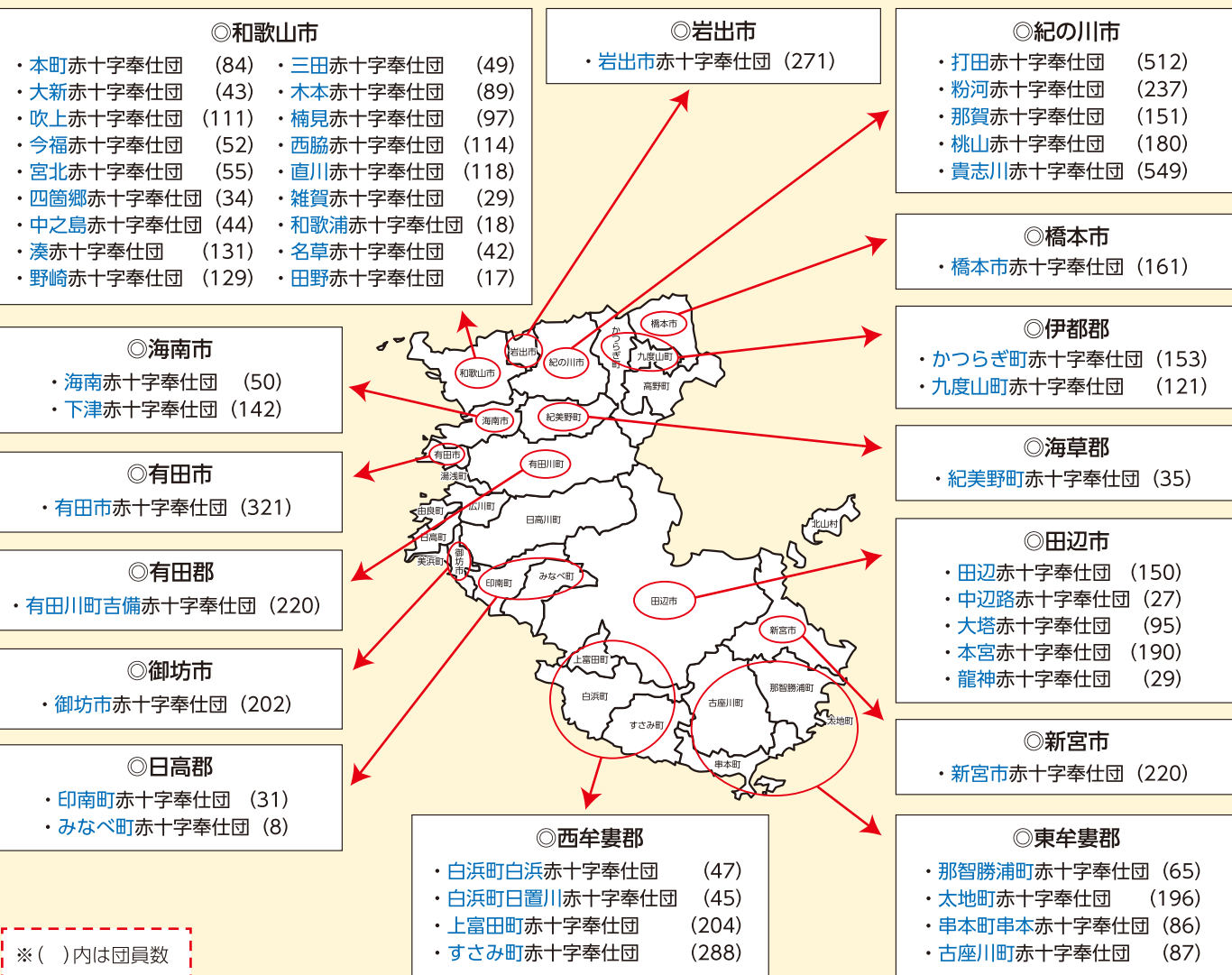
他県の奉仕団員と交流

地域赤十字奉仕団

活 動 内 容

街頭募金活動 ・赤十字運動月間(5月) ・NHK海外たすけあい(12月)	災害救護・防災活動 ・被災者などへの炊き出し ・防災・減災意識の普及啓発	救急法等の講習普及活動 ・講習の知識や技術の取得 ・地域での赤十字講習の普及	献血推進活動 ・自身の献血への協力 ・献血会場での呼びかけ
環境美化活動 街頭や施設での清掃活動 など	社会福祉活動 児童養護施設の訪問 など	新型コロナウイルス感染症に対する活動 感染予防のためマスク作製	 感染症収束を願い大絵馬作り

分 布 図



特殊赤十字奉仕団



和歌山県救護赤十字奉仕団



災害時の救援、輸送及び無線通信を主な目的として活動しています。

主な活動

- ・阪神淡路大震災、新潟県中越地震、東日本大震災などでの被災地支援や無線による情報収集
- ・地域イベントでの救護活動
- ・海や山での救護活動
- ・赤十字関係、行政主催の災害訓練への参加
- ・無線通信訓練の実施 など

和歌山県障害者支援赤十字奉仕団

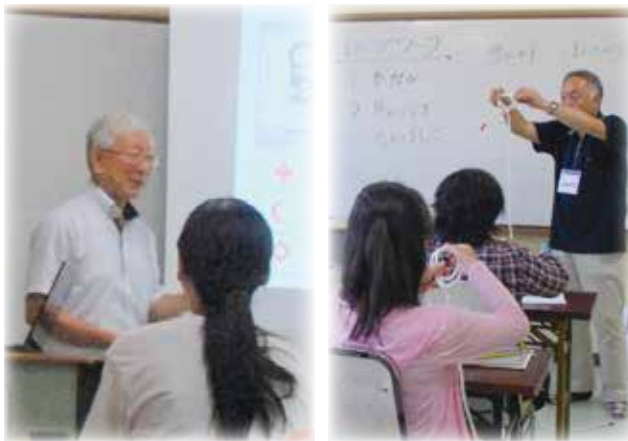
視覚障害児童・生徒への支援活動(拡大写本、布絵本などの製作)を行っています。その取り組みが評価され、令和3年度和歌山県知事表彰を受賞しました。



主な活動

- ・視覚障害児童向け拡大写本や布絵本、立体防災教材等を製作し、支援学校、障害児童施設、図書館等へ寄贈 など

和歌山県青少年赤十字賛助奉仕団



和歌山県支部には、青少年赤十字(JRC)の加盟校(小学校、中学校、高等学校など)が89校あり児童・生徒が様々な活動を学校教育の中で展開しています。和歌山県青少年赤十字賛助奉仕団は退職教職員で組織され、県内のJRC加盟校及びメンバー(児童、生徒)に対して青少年赤十字の普及、啓発に寄与しています。

主な活動

- ・県内の学校への青少年赤十字の普及への協力
- ・赤十字の精神や活動の理解・啓発のための活動
- ・青少年赤十字メンバーの指導・育成 など

和歌山県安全赤十字奉仕団

救急法等の指導員により結成され、救急法等の講習事業の指導、普及に寄与しています。また、団員研修を行い、指導技術の向上に励んでいます。

主な活動

- ・救急法等講習事業の指導、普及への協力
- ・災害時の支部業務への協力 など

